

恩返し の 時間 です



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止





…ちっ

今話してんのっ
タイミング
考えなさいよ
…彩



ごっごめんね
遥ちゃん…

でも…あの読みたいって
言ってた本ね…



持ってきたの
これ…



はいはい
…どうもね



じゃあもう
行っていくから

うっうん…
気に入ったら
続きあるから
言ってるね



あたしらとも
普通に楽しく
会話してるよ…?

だってさあ
私に付きまとい
ウザいんだもん…
昔っからさ



…ねえ遥
彩ちゃん
虐めすぎだよ

…あいつ暗くて
辛気臭いのよ
デカくて邪魔だし

そんなことないよ
私に優しく勉強
教えてくれたり



う…っ

あ!?



授業始まったから…
そこ僕の席で…



はあ…

あっあの…



根暗どうし
一緒に…

チビの町田…ボソボソと
喋ってきて…あームカつく
さっきから根暗なやつに
絡まれて本当やだ



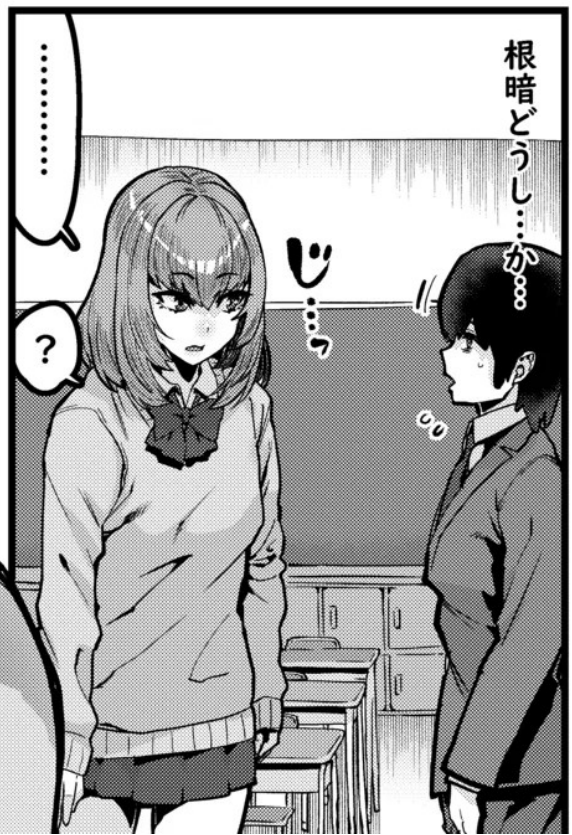
ちよっと彩?
町田に当たっちゃ
駄目だよ

…悪かったわよ…

ごめんね町田
今機嫌悪いみたいでさ
気にしないで



そうだ…
イイ事思いついた♡



根暗どうし…か

………

?

彩あんたさー
私たちのクラスに町田って
居るでしょ？

あいつに告白して
付き合いなさいよ

……え？

え…町田さん…
知ってるけど
どうして…その…
私が付き合うの…？

ん…アンタらさ二人共
辛気く…じゃなくて
趣味とか合いそうだし
良いと思うんだよね

え…

だから二人とも
一緒になればお似合い
だって思ったのよ
そう思わない？
彩もさ

私は付きまとわれなきゃ
それでいいし

まっついでに
このデカいのとチビが
付き合ったら凸凹コンビ
としてネタになるし

でも…私
好きでもない人に
告白なんて…でっ
出来ないよ…

なに？
私がお似合いだって
教えてあげたのに
出来ないってわけ？

彩…あんたは
私の言うことを
信じないっていうの？





アンタ達
まだ続いてるんだ

……



あっあの…
聞きました！

彩ちゃんと出会わせて
くれたのが藍浦さん
だって…だからその…
お礼を言いたくってっ



遥ちゃん…

ふーん…

…っ

いっ…

？



…僕は君とめぐり合わせて
くれた藍浦さんの言葉…
信じてみようと思うんだ…っ

……裕二君
私も…私も同じこと
思っていたの…!!

ふふ…やっぱり
私達…気が合うね
信じてくれて
ありがとう…

うん…それに
僕らこれでもっと
仲良くなれるかも!



…何やってんだか

本当にそんな事を
思ってるのか笑える



セックスなんてあんな
気持ちよくないモノに
指導したところでどうにか
なるわけないでしょ

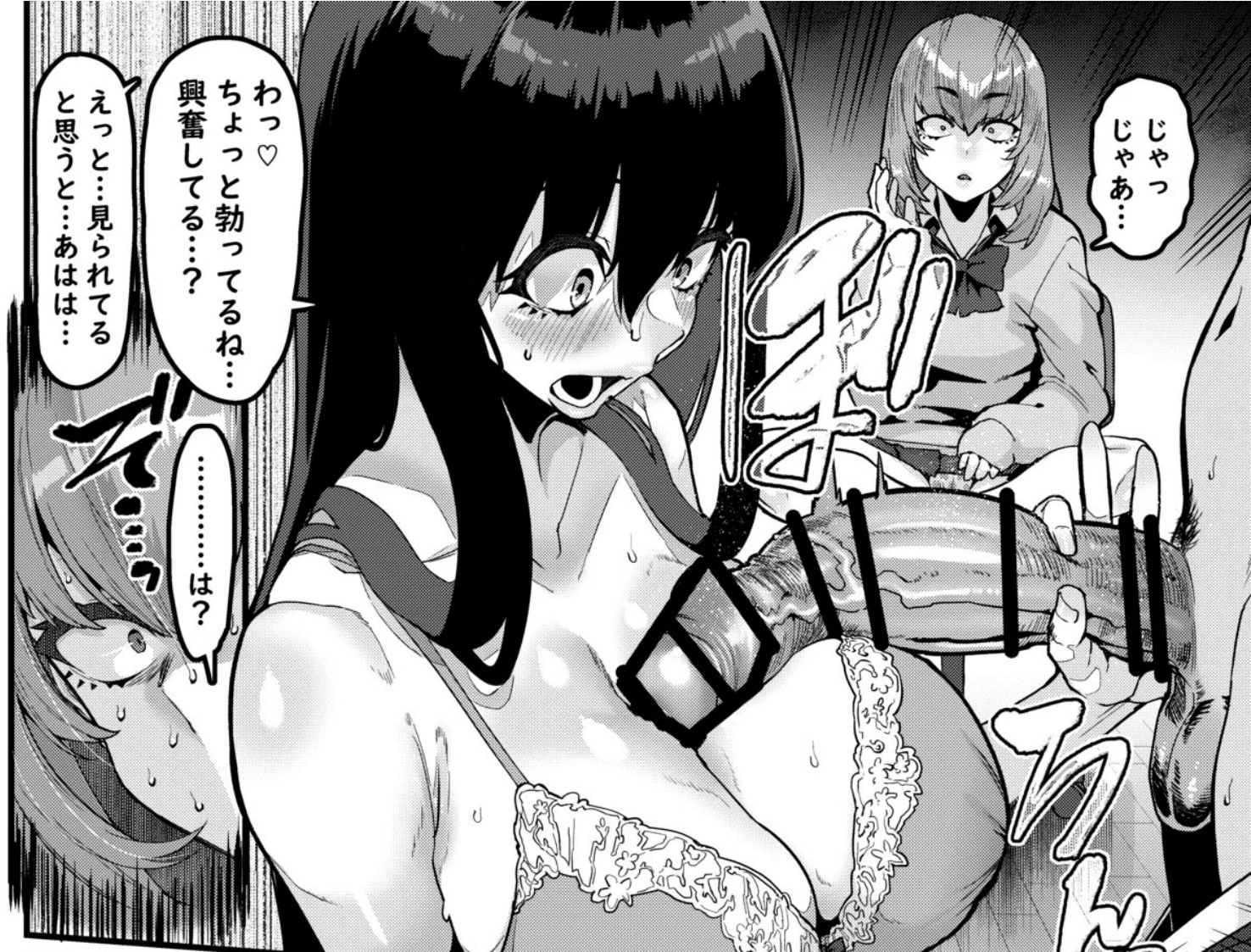
付き合ってる男女の
義務みたいなもんだし
…ついでに演技すると
男が喜ぶのは笑える

じゃあ早速
フェラから…
見ててね遥ちゃん

ムカつくのよ…
いつも私にひっついてるくせに
彼氏ができたから私からあっさり
離れてく…おまけにノロケまで

ひっどい指示出して
クソみたいなセックスさせて
別れればいいのよ…
そしてまた
前みたいに彩は…





じゃっ
じゃあ…

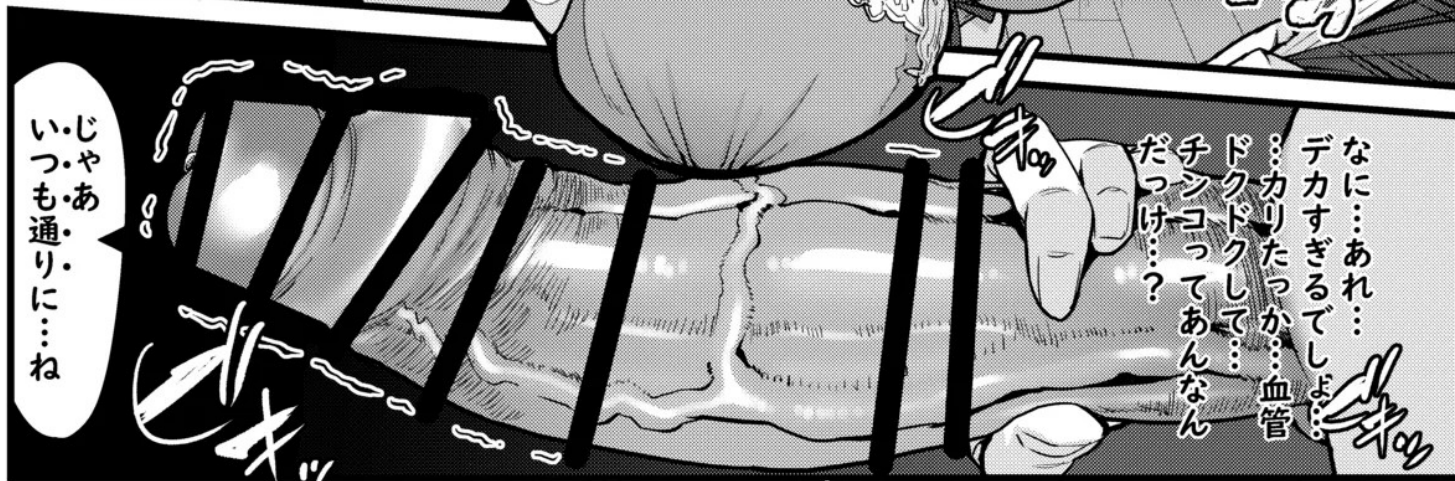
わっ♡
ちよっと勃ってるね…
興奮してる…？

えっと…見られてる
と思うと…あはは…

……は？

おっ

ん



なに…あれ…
デカすぎるでしょ…
…力りたつか…血管
ドクドクして…
チンコってあんな
だっけ…？

じゃあ
いつも通りに…ね



…ッ!?

…っ!!



人前だと…
緊張するね♡

いつも通りって
ちよっとどう意味…

あ



遙ちゃん…どうかな？
いつもこんな感じ
なんだけど大丈夫かな？

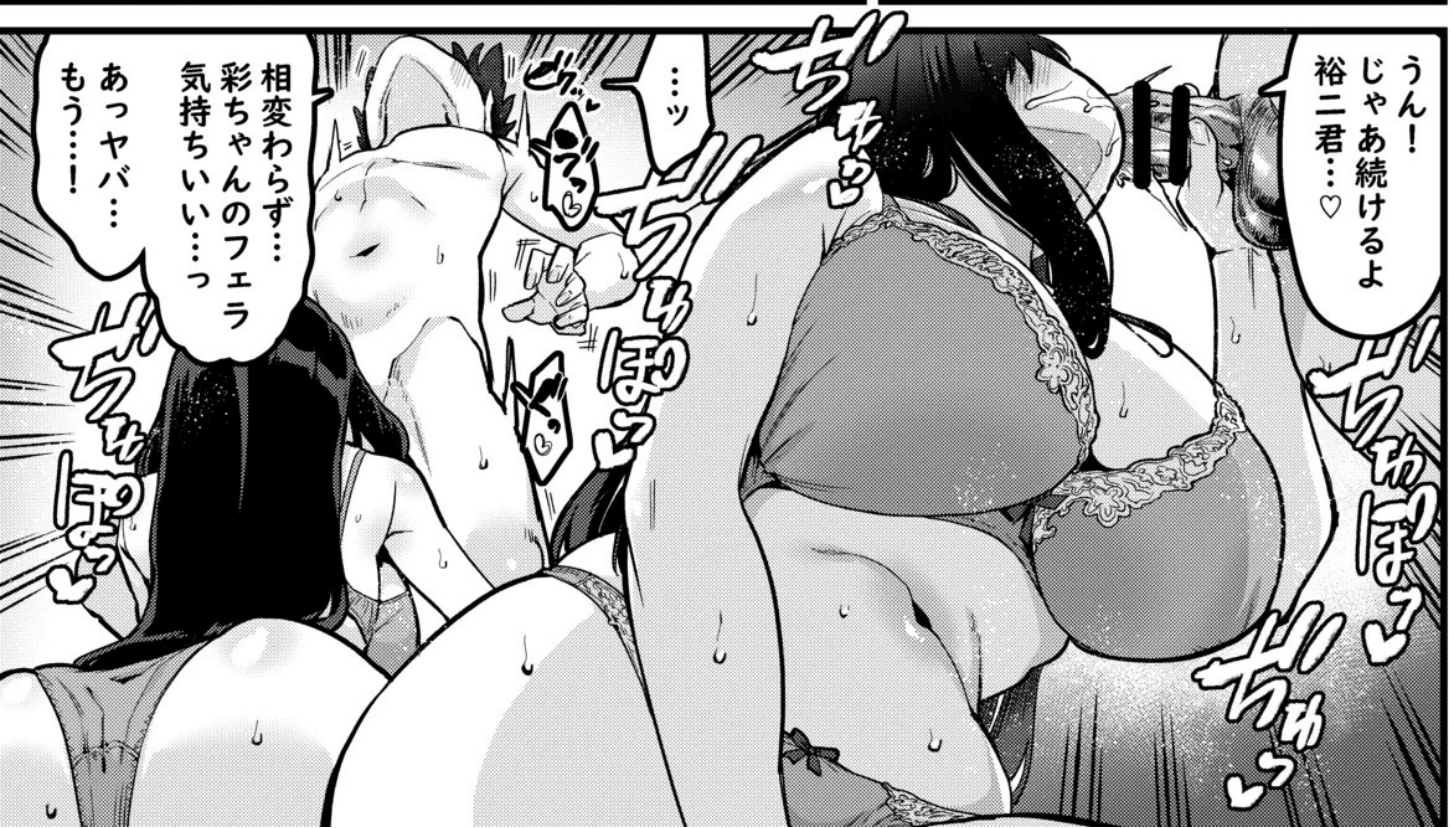
えっ…ああ…
良いんじゃない？
…ほら続けなよ



……はあ？
えっ彩ってあんな
舌…長…なによ
あの動き…



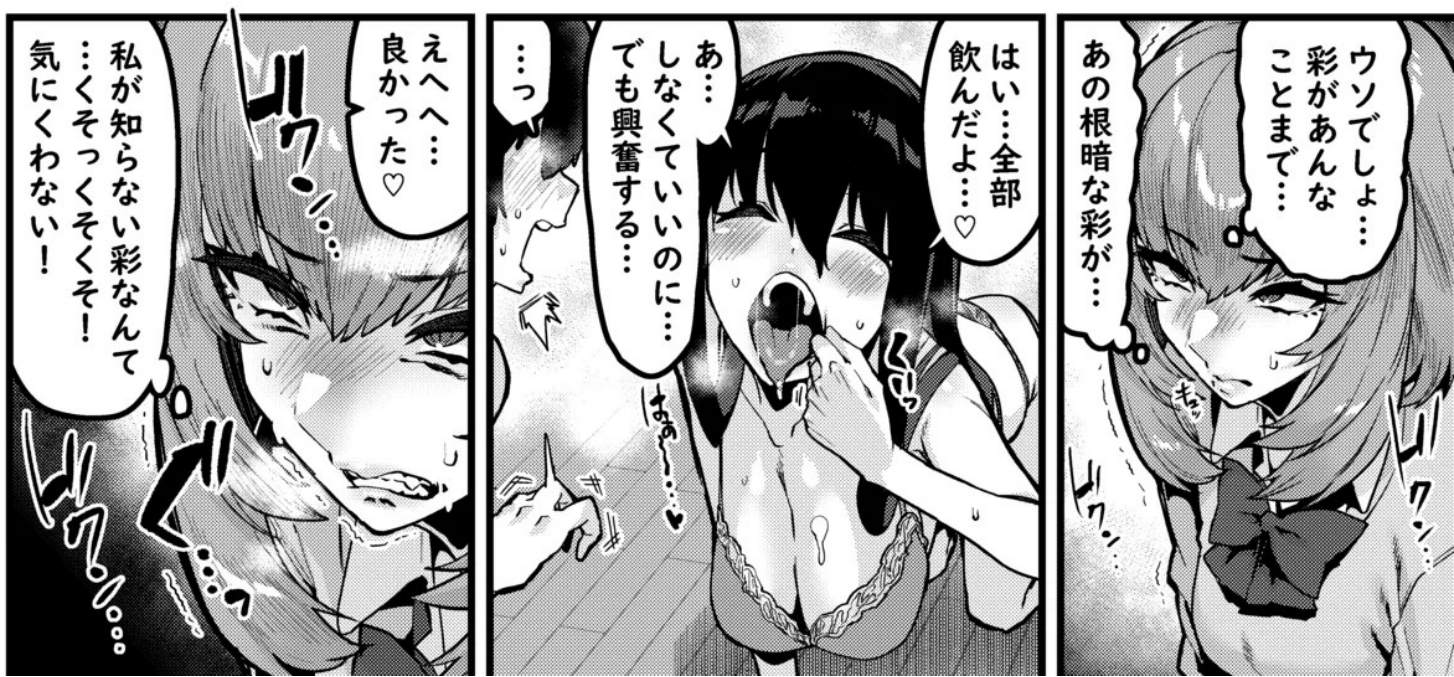
ちよ…ええ…
玉舐めだした…
……あの彩が？



うん！
じゃあ続けるよ
裕二君…♡

相変わらず…
彩ちゃんのフェラ
気持ちいい…っ

あっやバ…
もう…！





…別に
最後まで見ないと
わかんないから続けて

えっうん…二人で
どうすればいいか調べて
何が気持ちいいのか…
実際にやってみてこれが
良かったから…その
おかしかったかな…?



あ…えっと…
どうかな彩ちゃん
いつもこんな感じ
なんだけど…

…っ
…あんたさ…いつも
こんなことしてんの?



彩ちゃん!
僕もう…!!

…くそっ
なんだよコレ…



彩ちゃん…こんな
ナカがドロドロ…

…おいふざけんな
私をダシに興奮
してんじゃ…



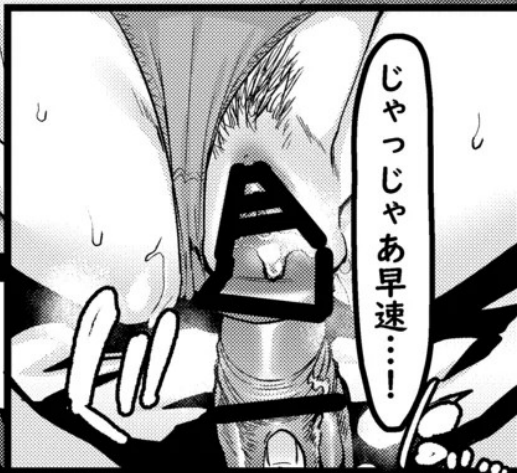
うん…イイよ…♡



きゃっ!!

なんか…見られて
いるかと思うと…
挿入したいんだけど
…いいよね…?

あ…ん…ん…
や…や…や…
…はあ?





くそ…

キモイ…
キモイんだよ…



彩… イッてるのに
全然止めねえのかよ…

痙攣してんじゃねえか…
それなのにあんな激しくっ

もっもう… 彩ちゃん
出るよ… 出る！



待て！
ナカは…







あんたまさか…
ちよつと違うって
言っただしょ!?

大丈夫っ
大丈夫だよ!

ふっふざけんなっ
だから違うって…
離せっ離せよ!

僕…頑張るよ!
藍原さんが
満足できるように!

…!!
裕二君…っ

おいやめ…町田お前
何してんだ!止めろ!
触んなっ何拡げてッ

よっよし…
いきます…っ



んなことどうでもいいっ
あっ早くやめさせろ…っ





どうして舌がそんな…
奥まで…届くのよおッ
そこ…擦るな…止めるお…ッ



クンニなんて今まで
なんてことなかったのに
なんでこんな…くそッ
聞いてない…ッ

ひっあっあっ
ふっざけんな！
止めさせる彩！



あ…あえ？
何これ…視界が
白くなって…あッ



頭がふわふわする…
やだ…たすけ…ッ

まさか…お前
それをいれ…

大丈夫だよ！
裕二君のおちんちん…
気持ち良いんだからっ♡

はあ!?何言ってるのよお！
ちよっ離してっば！
バカなこと言ってるないで
町田を止めなさいよ！

あ…あ…っ

ちよっ
みち…

やめ…
うそ…深…っ

まだ入って…っ





裕二君…どお？
遥ちゃんの膣は…♡

きつキツイよ…
今にも膣圧で
押し出されそう…
凄い気持ち良い…♡

あっ
抜けちゃう…っ

うあっ!?!
カリが入口で引っかかって
抜けない…凄いよ藍浦さんッ♡



ふ…んっ!

遥ちゃん…ッ
気持ちよさそう…♡

きもち…よく…
なんか…

あ…!!



くそ…なんだよ…
こんなはずじゃ…

なかったのに…ッ！

なんで私から
離れてんのよ…！

あんたは今までずっと
私に付いてきたでしょ！
なに私から離れてんのよ！

私はただ彩が
ウザかったから

ちよっとお仕置の
つもりで町田と
付き合わせただけ
だったのに…

それもこれも
町田が受け入れるから
いけないんだ…

そうだ…何もかも
町田が悪い…あいつが…
悪いんだ悪いんだっ
こんな惨めな目に
合ってるのも町田の
せいなんだ…町田の…

私は何も悪くなー

今こうして…
遥ちゃん役に立てる
なんて嬉しいな…

これも…裕二君に
出会わせてくれた
遥ちゃんのお陰だよっ

ちが…

うん…そうだね！
全部藍浦さんのお陰だ

ちがう…

とく…とく…

とく…とく…

とく…とく…

とく…とく…

とく…とく…

とく…とく…





充分って…んっ♡
言ってん…じゃんっ♡

聞けよお…おっ♡
やめっやっだ…っ♡

気持ち良いね
遥ちゃん…♡

したくなったら
私達がいつでも
協力出来るから…

大好きな遥ちゃんと
これから一緒に
嬉しい…♡

嬉しいな…♡

ヤダヤダ…♡

